

## しみずミニレポート 2010.9





contents

頭取メッセージ ..... 2

業績ハイライト ..... 4

FOR YOU ..... 7

TOP Interview

    メディアスホールディングス株式会社 ..... 8

    落合刃物工業株式会社 ..... 10

身近なライフプランのアドバイザー ..... 12

誰でもわかるマネー講座 ..... 14

技の人 ～株式会社小林工業所 ..... 16

Short Trip in SHIZUOKA ～三島 ..... 18

趣味人クラブ ～M&M Jazz-Latino bigband ..... 24

清水銀行 TOPICS ..... 25

雅の逸品 ..... 28

清水銀行の概要（平成22年9月30日現在）

|                                     |
|-------------------------------------|
| ■ 創立／昭和3年7月1日                       |
| ■ 本店所在地／静岡県静岡市清水区富士見町2番1号           |
| ■ 総資産／1兆3,496億円                     |
| ■ 預金残高／1兆2,368億円                    |
| ■ 貸出金残高／9,642億円                     |
| ■ 資本金／86億7,050万円                    |
| ■ 店舗数／本支店・出張所81店舗（静岡県内78店舗、静岡県外3店舗） |
| ■ 従業員数／988名                         |
| ■ 連結自己資本比率／11.40%（国内基準）             |
| ■ 単体自己資本比率／11.00%（国内基準）             |
| ■ 格付／A（日本格付研究所 長期優先債務）              |

※本資料に掲載している計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。



新しい松(写真上) 神の道(写真下)

羽衣の松

日本新三景であり国指定名勝地、平安時代からの歴史を持つ三保松原。昨年10月に、この三保松原にある樹齢650年を超える古松が世代交代された。新しい松は古松の直系ではないが、なかなか見事な枝ぶり、訪れる観光客の注目を浴びている。

旧「羽衣の松」である古松はここ20年ほどで急速に衰えたといわれているが、御穂神社のご神木である。この御穂神社は、三保松原に舞い降りた天女の伝説ゆかりの神社としても知られており、羽衣の切れ端が保存されている。この神社の参道である樹齢200年以上といわれる松並木は「神の道」と呼ばれ、「羽衣の松」まで続いている。羽衣の松の先には浜辺が広がっており、天気がよければ富士山と松林が眺望できる。現在、海岸侵食の問題がこの美しい景勝地を脅かしているが、地元や行政が協力してさまざまな対策を講じている。静岡の宝として、県民一体となって守りたいものである。





第23次  
中期経営計画



# 地域・お客さまのために できることすべてに 関わっていく

## 地域・お客さまと 共存共栄

当行は、企業理念である「地域とともにお客さまとともに」のもとリレーションシップバンキングの更なる追究に取組んでおります。地域とのつながりを大切にしながら、中小企業者の皆さまの経営支援・経営改善等に取組むことでお客さま・地域社会との共存共栄による「WIN-WIN」の関係を構築していきたいと考えております。

私自身も「地域とともにお客さまとともに」の企業理念のもと「地域・お客さまのためにでき



清水銀行 頭取  
**山田 訓史**  
Yamada Noriji

ることすべてに関わっていく」との思いで職務に邁進しております。

## 第23次中期経営計画

平成21年4月からスタートした第23次中期経営計画(3年間)が折り返しとなりました。全体としては各戦略に基づく取組みが順調に実施されております。

景気の先行きが不透明なか、地域金融機関として社会的使命を果たすためには、当行自らが積極的に地域に関わり、地域を活性化していくことが重要です。

本計画では目指す姿を「BEST PARTNER BANK

人材育成は一部の行員だけでなく、全員が成長することが重要であり、お客さまのご要望に全力でお応えすることを通じて、行員が成長していくことを目指しております。

## 東静岡支店・ 東静岡ローンセンター オープン

昨年12月に東静岡支店をオープンしました。発展目覚ましい同地区における当行のプレゼンスを高めることが狙いです。「お客さまの利便性向上」をコンセプトに、落ち着いた雰囲気の中で相談いただくために4つの応接室を設置しました。この応接室では専門スタッフがお客さまのニーズ・課題等に応じた情報提供や専門的なアドバイスをを行います。

また同店はLED照明、風力発電用プロペラの設置等環境配慮型店舗であるとともに、道路から店舗入口までのスロープ、点字ブロックや音声メロガイド(視覚障がい者の方向けに店舗の入口やATMの設置場所等を音声案内するシステム)を設置するなど、全てのお客さまが利用しやすいユニバーサ

ルデザインを意識した店舗造りとなりました。さらに東静岡支店には当行7拠点目となる東静岡ローンセンターを併設しました。他のローンセンターと同様に土日祝日も営業することでお客さまがご利用しやすくなっております。

## 目指すべき方向

当行は地域金融機関として今後もリレーションを通じてお客さまの情報を知り、お客さまのニーズを探り、適切なソリューションの提供に取組みます。他行競合が一層厳しくなるなか、商品による差別化は模倣されやすいもの、お客さまとのリレーションは簡単に構築できるものではなく、リレーション

「地域に密着し、地域とともに成長する」として掲げるなか、皆さまから真に「ベストパートナー」として選ばれる銀行を目指しています。

## 目利き行員の育成

地域金融機関として地域のお客さまの経営をサポートするためには「いかにしてお客さまをみるか」が重要となります。

そのために当行では「目利き行員」の育成に積極的に取組んでおり、お客さまとの密度の高いコミュニケーションを通じてお客さまの経営実態や特性、ニーズを把握し、資金ニーズにお応えするとともに、新たなビジネスの創出に繋がるビジネスマッチングやM&A等の確かなサポートに努めております。

一昨年末の「中小企業金融円滑化法」施行後、当行ではお客さまの事業安定化を図るため、いち早く相談窓口を設置いたしました。また、お客さまの更なる発展を支援すべく、各種コンサルティングサービスを展開しておりますが、従来から取組んでいる「目利き行員の育成」が活かしていると考えております。

シップバンキングは当行の目指すべき方向と位置付けております。

## 本誌発刊にあたって

本誌は皆さまに清水銀行をより一層身近な存在として感じていただけるように作成いたしました。

また、当行の取組みや決算の概要だけでなく、静岡県の地域・企業の情報を掲載しております。

当行は、これからも経営理念である健全経営を徹底し、地域経済の活性化とお取引先の皆さまのお役に立つ取組みを推進してまいります。

なにとぞ、倍旧のご支援、お引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。



東静岡支店・東静岡ローンセンター



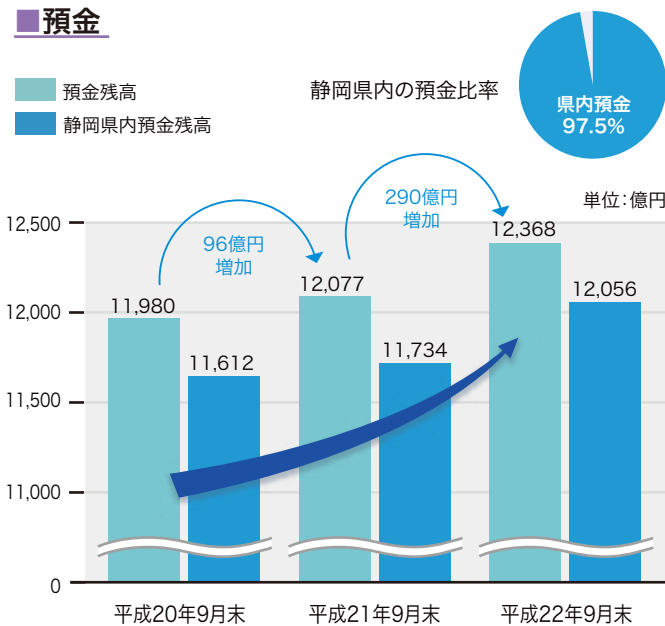
応接室

## ●預金の状況

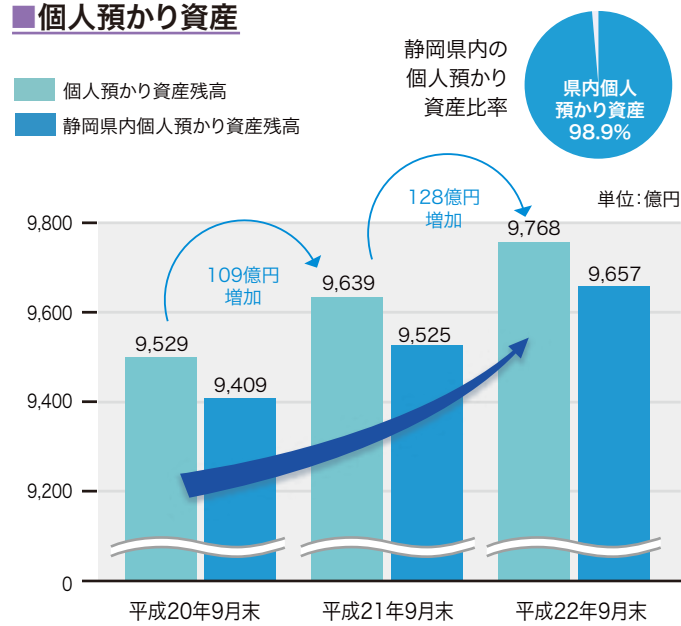
預金残高は、地域に密着した営業基盤の拡充に努めた結果、前年同期末比290億円増加し、1兆2,368億円となりました。そのうちの97.5%にあたる1兆2,056億円が静岡県内のお客さまからお預けいただいている預金です。

また、個人預かり資産は個人年金保険等を中心に順調に増加しています。

### ■預金



### ■個人預かり資産

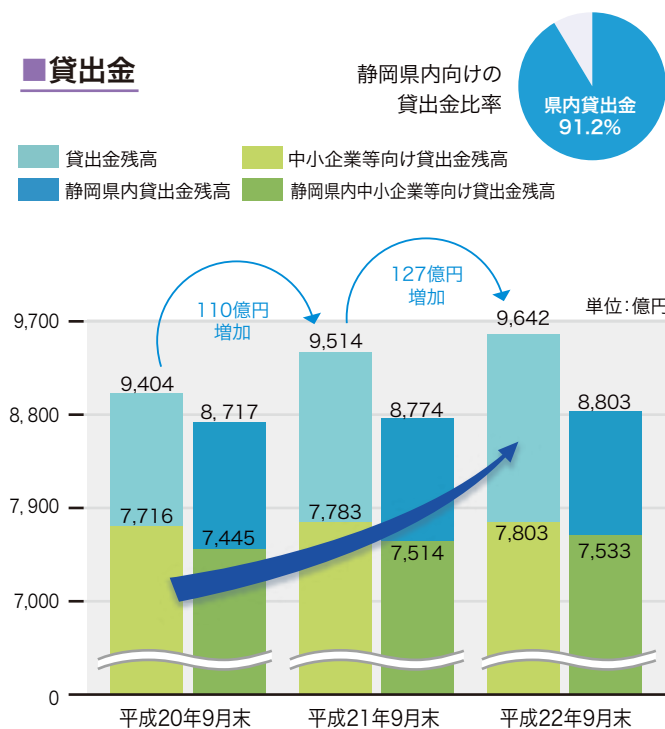


## ●貸出金の状況

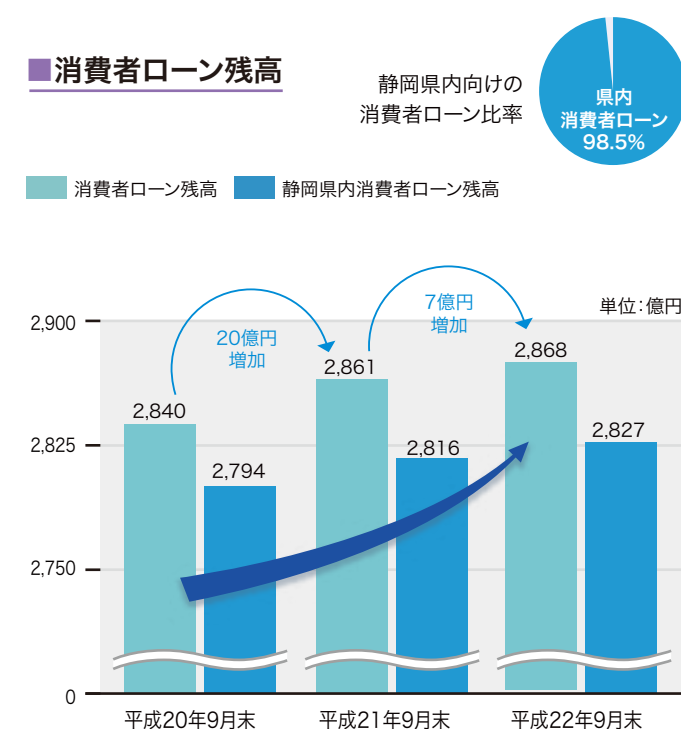
貸出金残高は、お客さまの資金需要に積極的にお応えしました結果、前年同期末比127億円増加し、9,642億円となりました。そのうちの91.2%にあたる8,803億円が静岡県内のお客さま向けの貸出金です。

(注) 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等であります。

### ■貸出金

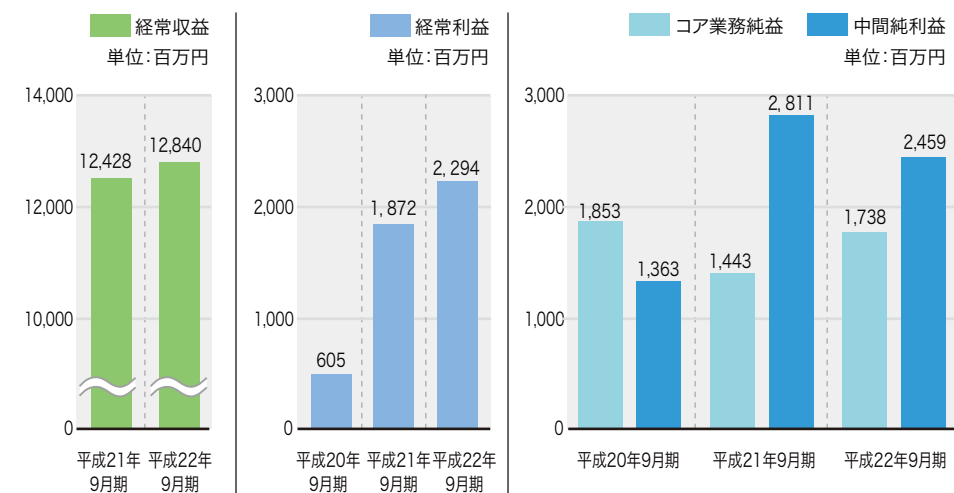


### ■消費者ローン残高



## ●損益の状況

経常収益は、役務取引等収益の増加、機動的な有価証券運用により前年同期比4億12百万円増収の128億40百万円となりました。利益の面では、コア業務純益が、役務取引等利益の増加、資金調達費用の減少による資金利益の増加等、前年同期比2億94百万円増加の17億38百万円となりました。経常利益では、経常収益の増収、コア業務純益の増加等により、前年同期比4億22百万円増加し22億94百万円となりました。中間純利益は、前年同期において貸倒引当金戻入益14億62百万円を特別利益に計上したことから、前年同期比3億51百万円減少の24億59百万円となりました。



### ●コア業務純益

預金や融資、有価証券などの銀行の基本的な業務であげた利益から一般貸倒引当金と国債等債券損益の影響を除いたもので、本業での基本的な利益を示したものです。

### ●経常利益

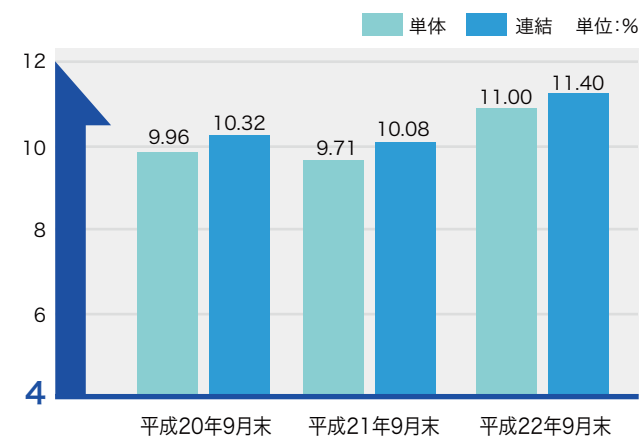
コア業務純益に、株式・債券の売却損益・償却や不良債権処理に要した費用などを加減した後の利益を示したものです。

### ●中間純利益

経常利益に特別損益および税金等を加減した後の利益を示したものです。

## ●自己資本比率（国内基準）

自己資本比率は、11.40%(連結)、11.00%(単体)と、国内基準で維持することが求められている4%を大きく上回っています。

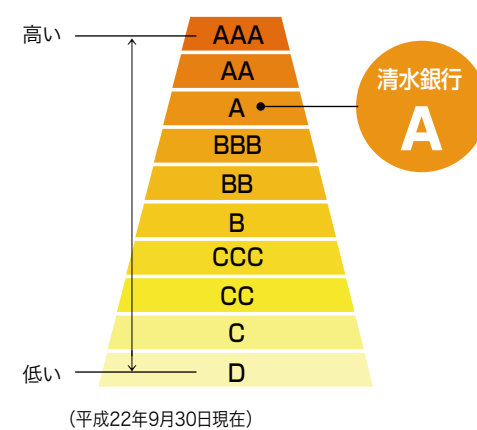


### ●自己資本比率

銀行の健全性をはかる指標の一つです。貸出金などのリスク資産に対する自己資本の割合で、当行をはじめ国内のみに支店がある金融機関には国内基準が適用され、4%以上を維持することが求められています。

## ●格付

当行は長期優先債務について、日本格付研究所よりランク上位にあたる『A』を取得しております。



### ●格付

対象となる債務について、約定どおりに元本と利息が支払われる確実性の程度を公正な第三者である格付機関が評価を行い、簡単な記号で表したものです。



キャンドルギャラリー + cafe koko kaltio.

鈴木 有紀子 さん

火を入れた瞬間、ふわりと辺りが明るくなる。主張しすぎないその光を中心に、空気も時間もゆったりとまわり始める。  
淡く幻想的なこれらのろうそくを作るのは、鈴木有紀子さん。インテリアの仕事をつづけて、ろうそくに興味を持ち、工程や材料を独学で研究しながら、13年前からろうそく制作を始めた。

鈴木さんが特に心にとめ置くのは「灯したとき、どんな光になるか」ということ。ときにはシンプルな透かし模様や、陰影を浮かび上がらせる凹凸を控えめに、入れつつ、デザインを考え、型を作る。そこに、バラフィンワックスやみつろう、なたね、大豆といったいくつかの素材の中から、融点の異なるろうを選んて流し込む。そうすることで溶ける時間に差ができ、火を灯したとき独特の光が生まれる。どんな明かりになるか確かめるため、完成したものには必ず火をつけてみる。オブジェや芸術品ではない「暮らしの中の道具」として、ろうそくを「使ってほしい」との思いからだ。

電気の明かりに慣れた身には、灯された光も、まろやかに変容していく様子も、ろうそくのまわりは驚くほどゆるやかに時間が過ぎるように感じる。溶けて形を変えたりろうそくにさえ、過ぎた時をいとおしく思わせるゆとりがある。北欧ではろうそくが生活の必需品だという。こんなにおだやかな灯りが欠かせない日常は、きつと優しさに満ちあふれているのだろう。

灯せば、時はゆっくり流れ始める。  
それがろうそくの光。



キャンドルギャラリー+cafe  
koko kaltio.

富士市厚原1191-1

TEL&FAX 0545-72-2857

<http://kaltio-rousoku.cocolog-tnc.com/kaltio/>

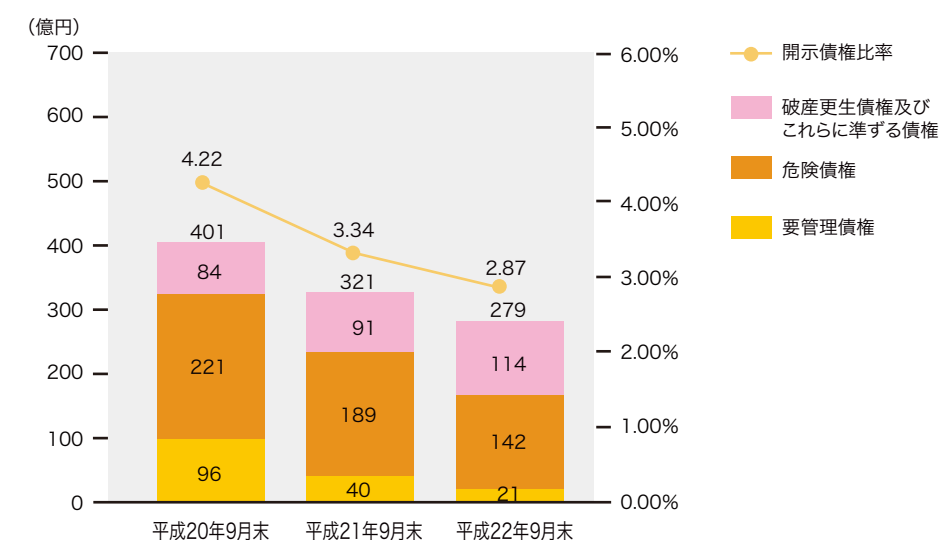
火を灯したものの「natane+palm」(中央奥)2,940円。「blend」(中央)3,990円。  
他、「クリスタルボール」(左)2,100円、「教会」(十字架のついたもの)1,575円など。

業績ハイライト

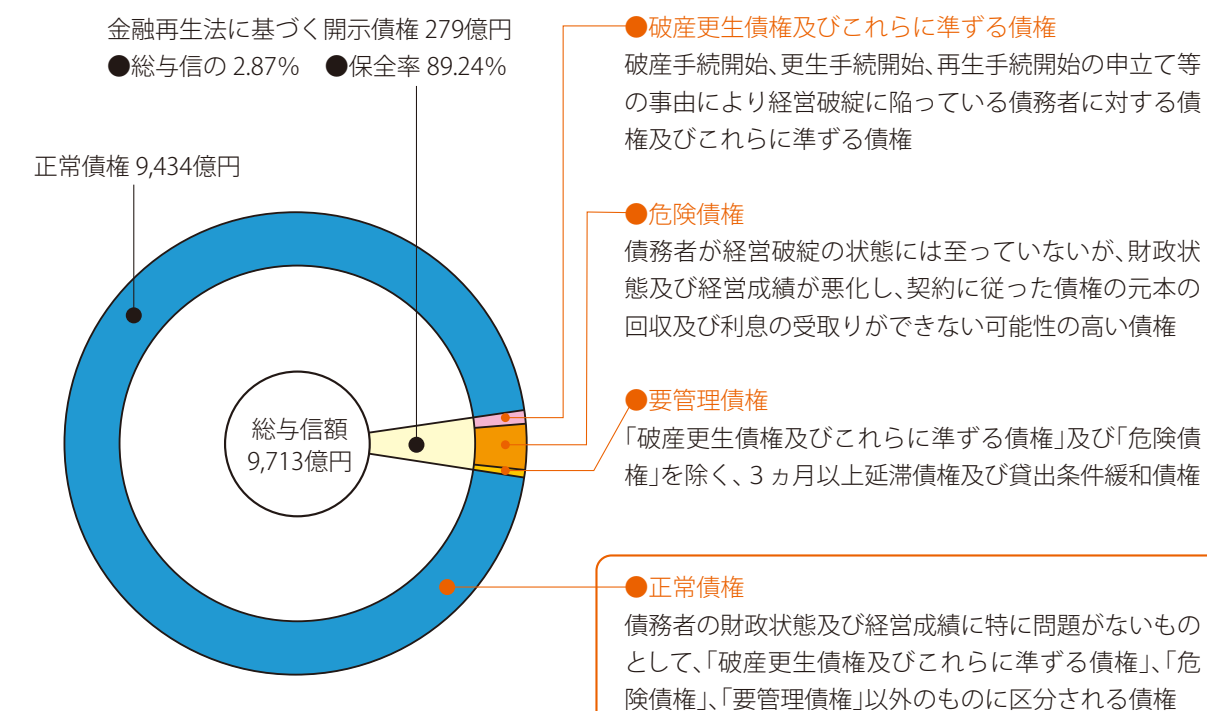
平成22年度中間決算の状況

## ●金融再生法に基づく開示債権の状況

当行は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」(金融再生法)に基づき資産の査定を行うとともに、適正な引当金を計上し資産の健全化を図っています。開示債権は前年同期末比42億円減少の279億円であり、総与信に占める割合は前年同期末比0.47ポイント減少の2.87%となりました。なお、これらの債権は、担保や貸倒引当金などにより89.24%が保全されています。



### 金融再生法に基づく開示債権





## スケールメリットを活かした営業戦略で、医療機器の社会的責任を担う

医療の現場は日進月歩で、その背景には医療機器の進歩に負うところが大きいといわれる。そうした医療機器の販売会社(商社)として旧清水市に協和医科器械株式会社が発足したのはほぼ半世紀前のこと。

医療機器の進歩に歩調を合わせるように事業を拡大し、県下では業界トップ企業へと成長。そして2010年、協和医科器械を母体としたメディアスホールディングス株式会社が産声を上げた。



協和医科器械の新社屋

**メディアスホールディングス株式会社**  
〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目1番1号 八重洲ダイビル3階  
TEL 03-3242-3154 FAX 03-3242-5016  
<http://www.medius.co.jp/>

**協和医科器械株式会社**  
〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田156-2  
TEL 054-655-6600  
<http://www.kyowaika.co.jp/>

「メディアス」とは medical + us(「医療に携わる私たち」といった意味を持つ造語で社内募集した社名候補800件のなかから選ばれたもの。同社は、協和医科器械をはじめとして4つの医療機器の販売関連会社を事業会社を持つ持株会社である。'09年7月に「協和医科ホールディングス」としてジャスダック証券取引所に株式上場し、'10年7月には群馬県の栗原医療器械店と経営統合、10月に現在の社名に変更した。新会社設立の目的について池谷社長は、こう話す。「この業界は10年ほど前までは二桁成長してきましたが、少子高齢化を背景にした医療費抑制政策もあつて成長率は1、2%と鈍り、競争も激化しています。こうした環境で生き残るためにもM&A(合併と買収)を積極的に進めて行かなければならないと、この会社を設立しました。群馬県の栗原医療器械店と経営統合しましたが、それはいわ

ゆる救済合併ではなく、お互いの強みを生かした統合でグループとして日本一を目指して成長して行こうということです」。

### 人の命に関わる 社会的使命の高い業務

同社グループ企業の主たる事業内容は、医療機器や介護福祉関連機器などの販売である。医療の進歩とともに医療機器の取り扱い品目も膨大に増えた。注射針やマスクといった消耗品からMRIやペースメーカーなどの先端医療機器まで、現場で使われている医療機器の種類は30万品目にも上るが、一般的な総合病院で常時ストックしているのは、その内5000〜6000点だといわれている。同社グループ企業では常時使用頻度の高い1万2000点ほどの在庫を抱えてはいるが、それでも緊急のニーズに即時対応できるような現場の体制づくりを進め



てきた。池谷社長は「緊急の手術の際などに、その病院に該当機器のストックがなかった時、当社なら迅速な対応ができる。こういったことの積み重ねがお客様との信頼につながっていくのです」と話す。医療の現場は、いうまでもなく人の命に関わる仕事である。そして、医療機器を扱う企業もまた、人の命に関わる社会的使命や責任を負っている。「医師は医療の専門家ですが、医療器具のプロではありません。新しい器具などの場合、われわれのようなプロが、正確な使い方を指導することもしばしばです。ですから社員には商品に対する高度な知識が求められるし、そのための社員研修も徹底してやっています。社員には「患者さんが自分の身内だと思え」というのが私の口ぐ

## メディアスホールディングス株式会社

代表取締役社長

## 池谷 保彦氏



### 協和医科器械の 「環境に配慮した」 省エネ型新社屋

'10年11月、同社グループの協和医科器械の新社屋が完成し、営業を開始した。地上4階建てのガラス張りの社屋で、エントランス前の広場には太陽光パネルや風力発電機が設置されている。

この省エネ型社屋で目を引くのは、1階から4階までの「光のシャフト」と呼ばれる吹き抜け構造であり、外壁もガラス張り、極めて高い採光性を持っている。外壁には断熱性の高い素材が使われている。また照明には消費電力の少ないLEDラン

プや部屋全体を均一に照らすアンビエント(環境)照明を採用するなど、建物全体で電気の使用量を抑える構造になっている。「社内LANを導入してなるべく書類をなくそうとしています。が、もつと書類の削減を推進してCO<sub>2</sub>削減に取り組みたいと思います」。

### 清水銀行の 「環境格付融資」

実は、この新社屋の建設や設備にかかる資金は、清水銀行が手がける「環境格付融資」の第1号案件だ。環境格付融資というのは、国が進めている温暖化対策のひとつで、借り手が「3年以内に二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出量を現状より6%削減する」などを誓約することを条件に低利で融資される。融資が実行された後は、実際に誓約どおりにCO<sub>2</sub>削減が行われているか、清水銀行が毎年モニタリングを行う。池谷社長は、中小企業にとって厳しい環境が続く中、「清水銀行さんには地域に密着した銀行として、今後一層、メリハリのある融資、企業を育てる銀行としての機能を発揮して欲しいと思っています」と結んだ。



## 茶業から農業全般、庭園用まで 国境を越える「OCHIAI」ブランド

茶生産の現場に欠かせない茶摘機や茶園管理機をいち早く開発し、茶産地・静岡を支えてきた落合刃物工業。時代のニーズに応えるべく、多角的な用途で研究された機器は「OCHIAI」ブランドとして日本のみならず、世界中に広く知られる。



落合刃物工業株式会社  
〒439-0037  
菊川市西方58  
TEL 0537-36-2390  
FAX 0537-36-2160  
<http://www.ochiai-1.co.jp/>

### お茶から多分野へ、 日本から世界へ

広々と広がる茶畑で、機械で茶葉を刈り取る光景は、今でこそ珍しくないが、ひと昔前までは大勢の人が手作業で摘むのが通常だった。1919年創業の落合刃物工業株式会社が最初に製作したのは手動の茶摘鉋。この画期的ともいえる発明を皮切りに、日本で初めての動力茶摘機を開発、その後、一人用摘採機、二人用茶刈機、自走式、乗用機、そして茶園管理機と、90余年に渡り、茶園の効率化と省力化に貢献してきた。

茶葉を刈り取る作業で最も重要なのは刃の切れ味だ。カット面が鮮やかでないと病気や害虫の原因となるだけでなく、刈り取った葉も酸化しやすい。茶の品質が大きく左右される部分だけに、技術向上には心血を注いできた。そして今、同社の技術が茶園だけでなく農業全般

に、また日本のみならず世界中でも注目されている。

「タマネギやシソなどの野菜苗用の刈取機として利用されたり、茶産地で知られるインドやスリランカ、中国、台湾等のアジア各国はもちろん、アフリカのケニア、南アフリカなどでも当社の茶刈機や摘採機が使われています」と、説明するのは代表取締役の落合益尚氏だ。欧米では農業以外の需要にも着目。庭園整備が進んでいるヨーロッパ向けに庭の植え込み用のヘッジトリマーを販売、バラなどの刈り取りなどに使われている。茶生産で培った同社の技術を応用し、評価されている証である。

特に中国では浙江落合農林機械有限公司、杭州落合機械製造有限公司として現地法人を立ち上げ、ノックダウンで茶刈機を製造販売する。日進月歩で進歩を遂げる国であるが、まだまだ機械化の余地は多いと落合社長は話す。そして「中国だけ



でなくアジア全般、アフリカにもいえることですが、海外では昔ながらの手作業が残っている地域が少なくありません。また茶摘の回数が日本より圧倒的に多く、使用頻度が高いといった条件の違いもあります。現地を知り、現場に合うものを作ることで、こうした課題を解決し、世界に通用するOCHIAIブランドの構築を目指します」と続けた。

## 落合刃物工業株式会社

代表取締役

## 落合 益尚氏



### 地場産業としての 茶業界を支援

日本の茶産業を支える同社の技術でもって、広く世界に販路を求めたのは10年以上前のこと。「国や地域によってお茶の形態や生産地の立地など、条件は多種多様です。しかも農業機械が3〜5年のサイクルで新しくなる時代。狭い視野で物を見ず、現場のニーズや評価をしつかり受け入れて、いい形に時代に合わせて変化していきたい」。

国内に関してもその姿勢は変わらない。新しいモデルや技術をプラスするには、その声を吸収する機会が必要である。その一つが毎年開催されている「お客様大感謝祭」だ。今回で10回目を数える展示即売会で、新商品を紹介し、試乗してもらおう。ユーザーからの生の声を聞き、新機に反映させる。農業関係者はもちろん、地元の人たちも含めて毎年約3500人が来場するのは、地元根ざした同社への信頼感、期待感の表れだろう。

国内の茶業界は厳しい状況が続くが「お茶を普及させるには今、何をすべきか」を、生産の現

### 地域密着の銀行に 期待すること

場を支える立場から追求し続ける。「お茶は、残さなければならぬ静岡の産業であり文化。地元の企業として、これからも貢献していきたいと思っています」。茶生産の根幹を担ってきた企業としての、ゆるぎない矜持だ。

清水銀行（菊川支店）とは先代社長の頃から取引が続く関係だ。メガバンクをはじめ、地域の金融機関がいくつも同社に融資提案を行う中、「清水銀行は当社の資金需要のタイミングを把握し、タイムリーな提案をしてくれます」と落合社長。「これからは、地元根ざした銀行ならではの提案をお願いします。他の取引先で優れた技術を持っている企業、こちらの技術を求めている企業、当社にとってためになる企業の紹介は大変ありがたい。今後も、広い視野を持って地域に役立つ関係を築く、そのための提案を期待しています」。今の取り組みや事業を、次代へとつなげていきたい。世界へ、そして未来へと展望は広がる。



# 身近なライフプランのアドバイザー

マネーアドバイザーやローンセンターの行員はお客さまの資産運用や  
ライフプランの実現のサポートに取り組んでいます。

みなさまのお近くの清水銀行では、ライフプランや生活スタイルに合わせた  
さまざまな金融商品のご提案や、資産運用・各種ローンに関するご相談を承っています。

このコーナーでは、当行の各店で活躍するマネーアドバイザー(MA)と  
ローンセンターの行員が、それぞれの仕事内容やお客さまに対する想いをたっぷりと語ります。



東静岡ローンセンター始動！



浜松ローンセンター時代の仲間と  
(12/5まで勤務)



●東静岡ローンセンター  
(12/6より勤務)

齋木 亮

初めての大きなお買物だから、  
お客さまの不安を解決したい。  
長いお付き合いの入口だから、信頼していただきたい。  
和やかな雰囲気でお迎えしフランクにお話すること、  
お客さまにも気兼ねなくご質問いただける、  
そんな対応を心掛けています。

## 和やかな雰囲気で

### 初めてのローンにあたって

私が担当するローンセンターは、その名の通りローン業務を中心としていて、土日祝日も営業しています。住宅ローンはもちろん、カードローンやオートローン、教育ローン等も取り扱っています。同じ融資でも法人担当とは違い、私が担当するお客さまは初めて大きなお借り入れをなさるお客さまがほとんどです。で、ご説明する時は専門用語を避け、分かりやすい言葉を選び丁寧な説明を心掛けています。特に住宅購入であれば、一世一代のお買物。長期間で高額のお借



目指せ、全員マネーアドバイザー！

●藤枝支店(藤枝グループ担当)  
MA(マネーアドバイザー)

多田良 有希



### お客さまの真のニーズ

私が担当するMAは、窓口担当等に比べてお客さまとじっくりお話をすることができません。雑談も交えて幅広くいろいろなお話をするので、お客さまそれぞれのお考えを知ることがができます。お子さんやお孫さんに有効に財産を残したいといったご要望もしばしば。そんな時は相続に関するご説明や、いくつかのプランをご提案させていただきます。例えば投資信託の購入をお考えでご相談いただいたお客さまで、お話を伺っているとご要望を満たすには保険の方が適しているのではと感じ、最適と思われる

お客さま自身が意外と気付いていない本当のニーズ。  
会話の中からそれを見つけ、本当にライフプランに合った、  
喜んでいただけるご提案をする。  
日頃から心掛け、常に振り返るようにしています。

## 支店全員 マネーアドバイザー

商品をいくつかご提案したところもあります。目先のことばかりではなく将来を考え、お客さまご自身が気付いていない真のニーズを見つけてご提案する。結果として喜んでいただけ時は、本当にやりがいを感じます。

### お客さまを トータルでサポート

お客さまの状況やニーズは日々変化していきます。お取引頂いているお客さまには定期的にご連絡を差し上げ、運用状況等をお伝えするとともに、お変わりないか、新たなご要望や不安はないのかを確認し、何かあればお応えしています。金融を取り巻く環境は刻々と変化しています。私自身日々勉強しながら、その時々に合わせて、お客さまに必要な情報を適切にご提供するよう気を配っています。そうすることで、節目や何かの折に頼っていただけの存在になれたらと思います。  
また、ローン業務に携わった経験も活かし、一層幅広い知識を身につけ、資産運用だけでなくお客さまのライフプランを

トータルでサポートしていきたいです。

### みんなが マネーアドバイザー

お客さまからのご相談は、支店の窓口担当が承ることもあります。窓口行員で十分な対応が難しい場合には、同席したり、時には引き継ぐこともあります。「清水銀行」のお客さまですから、支店全体チームワークよく対応するよう心掛けています。  
お客さまのご相談内容は幅広く、慣れないうちは、どんな提案なら喜んでいただけるか悩むことも少なくありません。若手行員の相談にのけることはもちろん、情報の集め方やご提案の仕方等についての勉強会を行い、誰もがお客さまのご相談をお受けできる体制づくりも行っています。お客さまと清水銀行とのお付き合いは長く続くものです。全員がマネーアドバイザーの知識を身につけることで、お客さまの清水銀行に対する信頼が深まればと思っています。目指すは全員マネーアドバイザー！

り入れになることも多く、お客さまの不安は計り知れません。だからこそ何でも聞いて、不安を取り除いていただける雰囲気作りには特に気を使っています。住宅ローンといえば最長35年のお付き合いです。だからこそ、始めが肝心、信頼関係が欠かせません。

お客さまの状況はそれぞれ異なりますので、金利の仕組みや返済方法、手数料や必要経費等のご説明に加え、返済シミュレーションをご提示し、家計への影響も考慮の上、今後のライフプランに沿った借入れをお勧めしています。その為には、よくある質問内容を予めご説明したり、選択していただけるように複数のプランをご提案しています。期間は長期間に渡るため、何があるか分かりません。様々な想定が必要なのです。

### その時々に合わせて

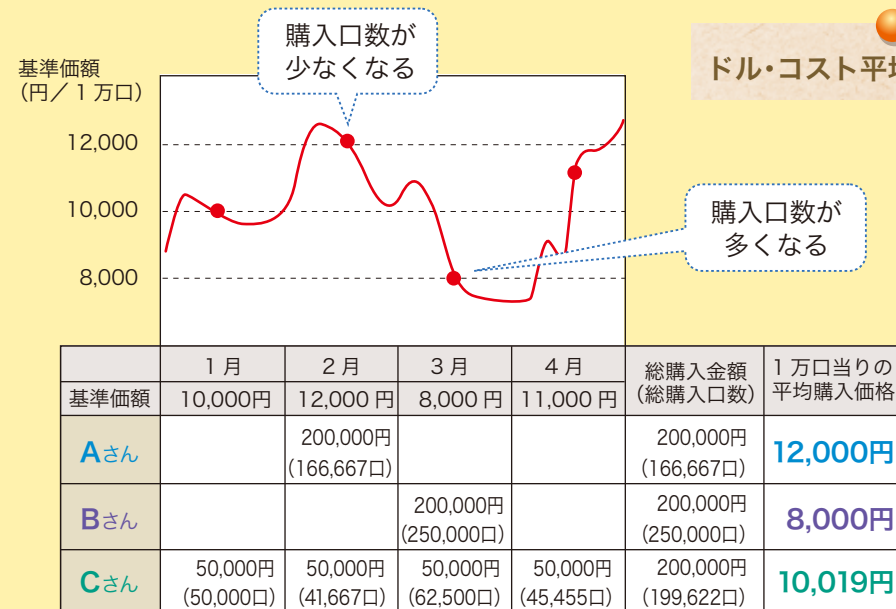
当行の住宅ローンは、変動金利が固定金利の特約を組むのか選択することが出来るのですが、固定期間満了時は改めて金利設定を選択するタイミング

### ローンのノウハウ

ローンを担当するようになり、不動産に対する興味が強くなりました。市によって条例が異なるなど、勉強することはいっぱいあります。今後は宅建や不動産鑑定士の資格取得にも挑戦したいです。そして、後輩も興味を持って取り組んでくれることを願っています。

当行と長くお付き合いいただく中では、担当者の変更は避けられません。和やかにお客さまをお迎えするアットホームな雰囲気失わず、全員がローンのプロとしてお客さまの信頼を得ていけるよう、後輩達にいろいろな事を伝えていきたいです。





※「ドル・コスト平均法」は将来の収益を約束したり、相場下落時における損失を防止するものではありません。

**時間の分散**  
**ドル・コスト平均法**

これまで銘柄を分散させて投資することを説明してきましたが、投資のタイミングを分散させてリスクを軽減させる有効な手法として「ドル・コスト平均法」が知られています。これは、定期的に継続して一定金額ずつ購入する投資手法で、投資信託では積立投資信託として利用できます。積立投資信託は、銀行の積立貯蓄預金や定期積金と同じように、毎月一定金額を自動的に積み立てていくものですが、違いは毎月購入する投資信託の基準価額（※1）が変動しているため、基準価額が高い時は少ない口数（※2）しか購入できませんが、価額が低い時は多くの口数を購入できる点にあります。コツコツ積み立てたいけれど投資するタイミングがわからないという場合にはピッタリの手法です。



自分に合った投資先を見つけるには、やはり専門的な知識を持ったプロに相談するのが一番です。清水銀行では、資産運用の専門家としてマネーアドバイザーがご相談を承っておりますので、お気軽にご相談下さい。

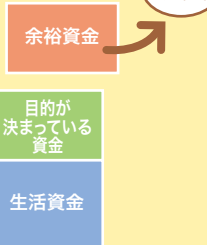
投資を始めるには、現在お手持ちの資金のうち、①当面の生活資金、②目的（使い道）が決まっている資金、③将来の備えのための資金（余裕資金）に分類する必要があります。このうち投資に振り向けられる資金は③の一部です。投資には、先にも述べたようにリスク（変動率）が伴いますので、長期的視野で望まなければなりません。また、年齢や家族構成、投資経験などによって適した商品や投資に振り向けられる資金の割合が異なります。初めての投資でハイリスク（ハイリターン）の商品に挑戦することはお勧めできません。

自分に合った投資先を見つけるには、やはり専門的な知識を持ったプロに相談するのが一番です。清水銀行では、資産運用の専門家としてマネーアドバイザーがご相談を承っておりますので、お気軽にご相談下さい。

※1：投資信託に組み入れられている株式や債券等をすべて時価評価し、収入を加えた資産総額からコストを差し引いた純資産総額を、その日の受益権口数で割ったものです。

※2：1口＝1円でスタートしたファンドの基準価額は、1万口あたりで公表されています。

手持ちの資金



投資

●清水銀行の取扱商品および詳しい内容については、HPにも掲載しておりますのでご覧下さい。

[http://www.shimizubank.co.jp/individual/investment/investment\\_trust/index.html](http://www.shimizubank.co.jp/individual/investment/investment_trust/index.html)

# 誰でもわかる マネー講座

## 投資信託の仕組みについて



近頃、身近なところでも資産運用の選択肢が広がっています。銀行の窓口でも、預金だけでなく公債や投資信託、外貨預金や保険といった様々な商品を目にするようになりまし。しかし、資産運用をしてみたいけれど、株で運用するだけの資金や知識はないし、自分に合う商品が分からないそんなふうを考えている方も少なくはないはずです。では、資産の運用方法の一つとしてよく耳にする「投資信託」とはどのような商品なのでしょうか？

### 投資信託の仕組み

投資信託とは平たくいうと、投資の専門家（投資信託委託会社）が不特定多数の人からお金を集め、一定のルールに基づいて分散投資するものです。一定のルールは商品（ファンド）ごとに違っています。

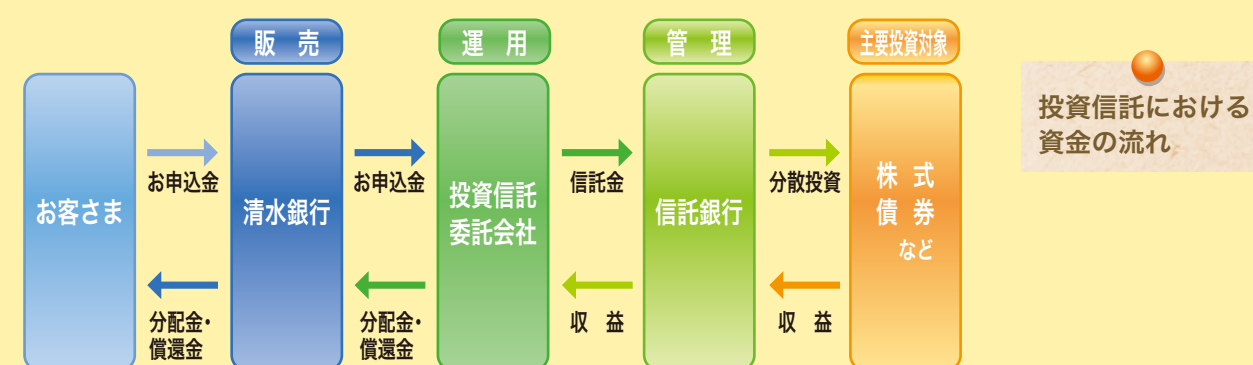
て、投資対象（国内外の債券・株式・不動産）や目的（値上がり・安定配当）などにそれぞれの特徴があります。種類が多すぎて困ってしまうという方もいらっしゃるかもしれませんが、この一定のルールを選択すれば、具体的な運用先は専門家に任せられる点が、資産運用の初心者の方にも受け入れやすい理由になっています。

### ポイントはリスク分散

ところで、リスクとは何でしょうか？【リスク＝危険】の印象が強いかもしれませんが、資産運用におけるリスクとは変動率のことを意味します。つまり、将来投資元本がマイナスになるだけでなく、プラスになる可能性も含めてリスクと呼びます。

このリスクを少しでも抑えたいという場合には、一つの商品に集中させず分散して投資する方法があります。一般的には分散投資をしていけば、プラスもあればマイナスもあり、混在させることで全体のリスク（変動率）を抑えることができますと考えられています。

しかし、一個人が分散投資するためには多額の資金が必要となります。その点投資信託は、少額



投資信託における  
資金の流れ



# 不可能を可能に——熟練工の曲がらない職人魂

小林工業所

## 「パイプ曲げ」

モノづくりの世界にもいろいろな専門技術があつて、「金属のパイプを曲げる技術」という分野があるのだぞうだ。

車や家電などあらゆる工業製品に利用されている加工技術である。ただ、たいい製品の中に組み込まれているので、お世話になっている割にはあまり馴染みがない。

三島市にある小林工業所は、このパイプ曲げ加工では県内外に名の知れた会社である。



機械では対応しきれない  
”曲げ”の技術の継承

たとえばクルマのボンネットを開けてみると、確かに曲がった金属パイプが何本も走っている。シマフラーも曲がっている。メカに強い人なら、冷蔵庫の冷却器や放熱器に曲がったパイプが組み込まれていることを知っているだろう。そうやって見ると、曲がった金属パイプは、私たちの暮らしと深く関わっている。

「創業当時は溶接などがメインでしたが、2代目の父が、地元の自動車用パイプ部品メーカーに勤めていたとき、パイプ曲げの技術を習得し、3代目の私もその後を継いで、パイプ屋」になったというわけです。先のバ



イプ部品メーカーで20年、豊田市のメーカーで2、3年ほど技術を磨きました」と、話すのは小林新一社長である。

そもそもパイプ曲げ加工は、鉄や銅、アルミ、真鍮といったさまざまな材質のパイプを切断した後、ベンダーと呼ばれる曲げ加工専用の機械を使って加工する。たとえば一本の金属パイプをU字やS字に曲げる、あるいはらせん状のような立体（3次元）に曲げる。そういう加工技術である。しかし、実際に、出来上がった製品を見てみると、どこに「技」が隠されているのか素人目には分からない。

「一見簡単そうですが、実はパイプを曲げるのはとても難しい。仮に細いパイプをただ単純に曲げたとしても、曲がったと



ころはひしゃげてしまい、空洞が潰れてしまったりする。また、表面にシワがよったり、傷になったりもする。これでは欠陥品。ですから、力入れ具合やスピードなど、どういう塩梅で曲げるか、それを見極め機械を操作する技術が問われるのです。それにパイプにはさまざまな材質、口径、肉厚の違いがある。それぞれのパイプに適した加工技術を身につけることが大事なのです」。

近年、工作機械の進歩は目覚しく、コンピュータ制御による



株式会社小林工業所  
代表取締役  
小林 新一氏

小林工業所では、長男である4代目が後継者として修行中。息子を含め3人の若手技術者がオールマイティに仕事をこなし、同社の技術を底から支えている。真剣な眼差しで黙々と仕事をする若者の姿がとても頼もしく見える。



NC加工が一般化しているという。NCというのは数値制御といい、旋盤加工機のような工作機に数値情報で指令を送って動かす仕組みで、つまり加工の自動化である。いまではコンピュータの進歩で、より精度の高いNC加工が可能になっている。これによって品質が一定した大量の製品を生み出すことができるのだ。パイプ曲げ加工のNC化も進んでおり、小林工業所では5台の曲げ加工機がフル稼働しているが、すべてNC化されている。

「しかし、いかにNC化が進んでも、長年の経験で培われた“技”が求められます。というの、ユーザーからの精度や品質などに対する要求は年々厳しくなっており、その要求に応えるためには、機械だけに任せず、熟練した技術者の“技”を加えることが必要です。ただ、後継者不足によって、この“技”を継承できない企業が多いのも現実。幸いなことに、ウチの場合、息子が後継者として修行中です」。

発想の転換で  
道を切り拓く

小林社長は、パイプ曲げのこととなると話が止まらない。時

にメーカーから持ち込まれるNCで曲がらないものの試作品づくりは社長の出番だ。持ち込まれた設計図が複雑であればあるほど、職人魂に火がつく。パイプらしい。あるとき、他の同業者がサジを投げた複雑で難しい曲げ加工を引き受け、ものの15分で作ってしまったという、腕の持ち主だ。

「パイプ曲げの極意ですか。そう、邪道を入れる“ことかな”という。邪道“を辞書で引くと、正当でない方法。本筋から外れたやり方とある。あまりいい意味では使われないが、小林社長の“邪道”には含みがある。

「つまり、常識や教科書どおりにやってもダメなものはダメなんです。不可能と思われるような複雑で難しい相手には、常識を取っ払ってかかると、自ずと道が開けてくることがあるんです。柔軟な発想とでもいうのでしょうか」小林社長は、そういう試作品を見せてくれた。それは、どこか前衛的なアートを思わせた。

同社の出発点は、自動車用のパイプ部品の加工である。しかし、現社長になってから、パイプ曲げ加工以外の工作にも力を入れ、そのための設備投資も行ってきた。案内してもらった工場に



株式会社 小林工業所  
静岡県三島市松が丘 3-16  
TEL 055-975-0774  
<http://www.kk-kobayashi.co.jp/>





伊豆国分寺跡



5211 5211 5211



白滝公園



桜川



白滝公園

## ショートトリップ in 静岡

江戸時代、三島は東海道五十三次でも指折りの宿場として栄えた。伊豆下田へ通じる下田街道や富士山の裾野をまわって甲州にいたる甲州街道の交差点でもあり、石高（生産性）では東海道で4番目に大きな宿場であつた。三島は「水の都」でもある。富士山に降つた雨や雪解け水が地下水脈となつて三島で顔を出す。湧水は池をつくり、いく筋もの小川が街を縫つて流れる。そして「宿場」と「水」が織りなすたすまいは、ひとつの文化として多くの文人をひきつけてきた。





三島では個人宅の前にこぼしてお水が供されている  
光景が時折ある。粋な計らいだ。



耳を澄ませば、  
ほら水音が聞こえてきます



梅花藻の保護を目的として地元のNPOによって'96年に作られた三島梅花藻の里。

三島梅花藻の里

●佐野美術館

水の苑緑地

●雷井戸



50年以上前は今の3倍以上の水量があって、飲料水にも使用されていたそう。

●ララ洋菓子店

ディレタントカフェ  
dilettantecafe



伊豆国分寺跡

●イマイ写真館

●ふりや

広小路町

蓮沼川

源兵衛川

楽寿園



時刻は正午になるかならないか。あつという間に売れていくおにぎりたち。



太宰が愛した「ララ洋菓子店」。長年の人気商品ベビージュークリーム。



かつては年間を通して湧水で満水だった池だが、いまは運がよければ水が見られる。昨年はなぜか湧水が多く、運良く水をたたえた小浜池を見ることができた。三島湧水の異変は昭和30年代後半の高度成長期からのことで、その原因は工業化、都市化による地下水の汲み上げすぎともいわれている。

小浜池に近い公園出口を出ると、源兵衛川が流れている。三島の水辺散歩のメインコースともいえるせせらぎだ。生活排水などで異臭のするような時代もあったそうだが、「水の都」を取り戻そうと市民が水辺の環境保全に立ち上がった。そういう努力のいかもあって、平成20年に環境省の「平成の名水百選」に選ばれている。いまではホタルが飛び、川魚が泳ぎ、「飛ぶ宝石」と呼ばれるカワセミが飛ぶ。溪流でも、里川でもない。軒

が重なる街中を流れるせせらぎは、水の魅力を一段と際立たせるように思える。

さて、三島といえはゆかりの文人が実に多いところでもある。明治25年に三島を訪れた正岡子規は「三島の町に入れば小川に葉を洗う女のさまもややなまめきて見ゆ」と詠んでいる。大正9年から沼津に住んだ若山牧水もたびたび散策しては鰻に舌鼓を打ったといわれる。太宰治は昭和9年にひと夏を三島で過ごし、いくつかの短編を執筆。司馬遼太郎は「裾野の水、三島一泊二日の記」で、この地の湧水を「なんともいえずおかしみがある」と表現している。ほかにも井上靖、井伏鱒二、大岡昇平など数々の作品に三島が登場する。

「楽寿園からほど近いところに太宰治が居候したようですね、行ってみますか?」「ぜひ」ということで源兵衛川を少し下ってから路地に入り泉町へ寄り道。駆け出しの作家だった太宰治は三島を舞台に書いた「老(アルト)ハイデルベルヒ」に「佐吉さん。僕、貧乏になってしまったよ。君の三島の家には僕の寝

三島田町駅

伊豆箱根鉄道



る部屋があるかい」というくだりがある。その佐吉さんというのが泉町で大きな酒屋を営んでいた友人の坂部武郎さん。残念ながら、坂部酒店はいまはない。コンクリートの建物が軒を連ねる静かなどこにでもあるような商店街のたたずまいだ。

酒豪で鳴らした太宰は居候先でも盛り場でもよく飲んで回して転び、ケガをして近所の町医者にも相当酔って現れ治療しながらお互い大笑いし、その夜から親しくなった、と『満願』(随筆)に書いている。『ロマネスク』の喧嘩次郎兵衛も三島が舞台であり、話のなかに出てくる伊豆国分寺跡は、坂部酒店のすぐ近くだ。賑やかな旧東海道の広小路に出ると、太宰が、レコ



三島の実業家佐野隆一氏によって昭和41年に建てられた佐野美術館。美しい屋敷とともに、ユニークな企画展も堪能できる。



三島梅花藻の里

佐野美術館

三島田町駅

丸平商店

三嶋大社

看板建築

一人で歩くより、二人で歩いたほうが楽しい街です

源兵衛川を離れ「三嶋梅花藻の里」へ。ここの湧水池にはミシマバイカモという小浜池で発見され命名された固有種（バイカモの変種）が植わっているという話だ。梅花藻の里の目の前が「佐野美術館」である。湧水池を真ん中に置いた回遊式庭園がいかにも三島らしい。佐野美術館から伊豆箱根鉄道の三島田町駅へ歩く。途中、レトロな駄菓子屋にまた寄り道。三島田町駅から一駅だけ電車に乗って三島二日町へ。そこから旧二日町通りを三嶋大社へと

ドとコーヒーと、ママ（千代子さん）が好みだったといわれる昭和6年創業の「ララ洋菓子店」がある。

広小路から再び源兵衛川沿いに歩く。ところどころ川中に飛び石のような細い歩道が設けてあり、対向者が来るときはお互い「どうも、こんにちは」と譲りあいながら歩く。川沿いの洒落たカフェでランチを楽しむご婦人たちを横目で眺め「水の苑緑地」でランチ。広小路近く「ふるや」という暖簾のかかった昔ながらの小さな店で買った「手塩にかけた」美味し

いオニギリを頬ばった。

源兵衛川を離れ「三嶋梅花藻の里」へ。ここの湧水池にはミシマバイカモという小浜池で発見され命名された固有種（バイカモの変種）が植わっているという話だ。梅花藻の里の目の前が「佐野美術館」である。湧水池を真ん中に置いた回遊式庭園がいかにも三島らしい。佐野美術館から伊豆箱根鉄道の三島田町駅へ歩く。途中、レトロな駄菓子屋にまた寄り道。三島田町駅から一駅だけ電車に乗って三島二日町へ。そこから旧二日町通りを三嶋大社へと

北に歩く。

この通り沿いには明治元年創業の遠州屋染店がある。豊かな湧水を利用して昭和初期には20軒以上の染物屋があった三島だが、いまはほとんど姿を消している。さっそく、その作業場を見せてもらう。ほの暗く天井の高い作業場には見慣れない機械や道具が、いかにも使い込まれ、古色を帯びている。だが道具が生きており、美しくさえあった。作業場のすぐ脇を桜川が流れ、この水で布を晒す。

「私らにとっては水は命。豊かな水があつてこそ生業です」と4代目の奥さん。――酒造りには水の硬軟による違いがあるようですが、染物にも関係あるのですか。そう尋ねてみると、「三島の水はどっちかといえば硬水で、友禅染めで有名な京都は軟水。絹の染めにあう水は京都かな。こちらの水は綿にあう」と5代目の若主人。

遠州屋染店を後にして、三嶋大社の門前へと進むとずいぶんと懐かしいたたずまいの建物が目に付く。空襲にあわなかったこともあって三島には古い建物が多く残っているという。三島市は、そういう歴史的な景観を持つ建物を保存しようと力

作業場の裏手は桜川。そのまま川に入り、洗いができる。伝統を裏付けるように、古い型紙も多く残されている。

イベントカレンダー

- 1月 ● 開運祈禱祭 三嶋大社  
● 奉射祭 三嶋大社
- 2月 ● 節分祭 三嶋大社
- 3月 ● 桃節句祭 三嶋大社  
● 洋らん展 楽寿園
- 4月 ● 国立遺伝学研究所一般公開  
国立遺伝学研究所  
● 鎮花祭 三嶋大社
- 5月 ● 春の大通り商店街まつり 大通り商店街  
● 山中城まつり 山中城跡公園  
● 春のさつきまつり 楽寿園
- 6月 ● 水と蛭のフェスティバル 楽寿園ほか



を入れていると聞いた。旧東海道にある丸平商店などは築130年という堂々たる歴史を誇る。もともとは金物店だったが、いまは子孫の川村壽子さんが内装を変えレストランを経営している。

しっかりと根を張った古木に若い木を接木する。三島の町づくりには、そういう印象がある。かつての宿場として栄えた三島の旦那衆の矜持が、脈々と受け継がれているような気がした。文化とはそういうものかもしれない。

川村壽子さん



丸平商店では洋食やスイーツが楽しめる。わらびもちは注文してから作るので、もっちりもち。





地域に密着し、地域とともに成長する

# 清水銀行TOPICS

(平成22年7月～平成22年12月)



## 7月 各地の夏祭りに参加

7月30日・31日の2日間、今年で第63回を迎えた清水みなと祭り「港かつぱれ総おどり」が本店前のさつき通りで行われました。当行では総勢約70名が参加し、地域の皆さまと踊りを通して一緒に夏を楽しみました。

その他、富士まつりや清水七夕祭り、次郎長道中など各地で開催されるイベントに積極的に参加し、地域の皆さまとの交流に努めております。



富士まつり (7月24日・25日)



清水七夕祭り (7月1日～4日)



清水みなと祭り (7月30日・31日)

## 8月 学習の場を提供

8月3日・4日の2日間、市内の高校3年生4名が職場体験学習に



インターンシップ



職場体験学習

## 清掃活動に参加

8月22日、近年の登山ブームにより年々登山客が増加している富士山の清掃が行われました。静岡県民にとって富士山は宝であり、いつか世界遺産に登録されることを願う、清掃活動に参加いたしました。

9月4日には興津川クリーン作

戦・安倍川クリーン作戦が開かれ、総勢455名が参加しました。静岡市の貴重な水源である2つの川の水質と自然環境を守る大切な活動に、30度を超える暑さの中爽やかな汗を流しました。

今後とも地域の活動に積極的に参加してまいります。



興津川  
クリーン作戦



富士山清掃

## 9月 「環境格付融資」 第1号案件を実施

地球環境に対する意識が高まり温暖化対策に取り組むお客さまが増える中、平成22年9月「地球温暖化対策加速化支援無利子融資制度」を活用し、環境格付融資第1号案件を実施いたしました。当行は、地域金融機関としてこれからも地域のお客さまの環境保全に対する活動を支援してまいります。

## 10月

## 「ポーラ美術館 コレクション展」に 特別協賛

10月2日～11月28日まで、静岡市美術館にて開催された「ポーラ美術館コレクション展」に特別協賛いたしました。観覧者は10月16日に1万人、11月20日には3万人を突破する盛況ぶりでした。

今回、静岡市一の高さを誇る「葵タワ」3階に開館した静岡市美術館は、本コレクション展をもってグランドオープンとなりました。箱根にあるポーラ美術館の珠玉のコレクションの中から、「印象派」のセクションではモネ、ルノワール、ピサロなど、「エコール・ド・パリ」ではピカソ、モディリアーニ、レオナルド・フジタ、シャガールなど世界各地の画家の名品74点が公開され、大変な人気を集めました。



# 趣味人クラブ

Vol.2



## 本格的な大人のカリビアン・ミュージック

### M&M Jazz-Latino bigband



### M&M Jazz-Latino bigband

ただ今メンバー募集中。楽器経験者を求めています。第1・3日曜夜、旧芝川町での練習に参加できることが条件です。

●お問い合わせ・ライブ情報はHPへ  
<http://mmjazz-latino.com>

2006年に結成したM&M Jazz-Latino bigbandは、サルサ、ソン、マンボ、チャチャといったカリビアンミュージックのバンドです。メンバーは20名で、そのうち約半数がプロというだけあって、曲目も演奏も本格派。練習は、普段は第1と第3日曜、コンサートの前は毎日曜の夜に行われています。

メンバーはベテランのジャズマンといった風情の人から大学院生まで年代も幅広く、女性も数名入っています。練習場は旧芝川町ですが、沼津から焼津まで広い地域からやってくる熱心な人ばかりです。

昨年、ティンパレスのトッププロであるキューバ出身のフウアン・カルロス・ロペス氏が、沼津に移住されたのをきっかけにM&Mに参加することになり、

さらにバンドのレベルがアップしたといえます。代表の内野さんは「本物のキューバのリズムが加わって、本当にいいバンドになってきました。カリビアンミュージックはとにかく楽しい音楽なので、コンサートはとにかく楽しんで、踊ってもらえればいいかなと思っています」と話してくれました。これからの夢は「本場キューバでの演奏」だそうです。







## 静岡県立大学にて 「地域金融論」開講

10月6日、静岡県立大学において特別講義「地域金融論」を開講いたしました。静岡県立大学の「開かれた大学づくり」の理念実現のため本講義を担当させていただきました。今年で6年目となりました。地域経済と地域金融機関との関わり(役割)について、理論だけでなく実社会でのありようを学ぶ有意義な機会を提供したいと考えております。



学生の時から、より実践的な金銭感覚を身につけることや、将来の役に立つ金融知識の習得をお手伝いすることはもちろん、次世代を支える人材を育成し豊かな地域社会の発展に貢献すべく、様々な活動を実施してまいります。

## 山田頭取 静岡商工会議所 副会頭就任

業功により「藍綬褒章」を、武下監査役が公認会計士業功により「黄綬褒章」を受章しました。  
今回の受章は「地域とともに」お客様とともに「の企業理念のもと地域密着型金融に取り組む行員一同にとりまして大変意義深く名譽なことです。今後もお客様に親しまれ、喜ばれ役にたつ銀行」であり続けるため、行員一同邁進してまいります。

山田頭取が11月1日静岡商工会議所の副会頭に就任しました。経済の持続的な発展の実現に向けては地域企業の底上げが図られ、挑戦する意欲と能力のある地域企業自らが力を発揮できる環境整備が必要となります。  
当行では各商工会議所との連携を図るなか、目利き行員によるコンサルティング営業を更に充実させて、地域企業等の積極支援による地域活性化に取り組んでまいります。



## 東静岡支店・ 東静岡ローンセンター オープン

12月  
平成22年12月6日、東静岡地区の更なる発展とお客さま利便性の向上を目指して、東静岡支店を新築オープンいたしました。東静岡支店は静岡市中南部をカバーするフルバンキング店舗と位置付けるとともに、当行7拠点目のローンセンター(土日祝も営業)を新設し、東静岡支店に併設しております。



建物内は、入出金等、迅速な処理を求めるお客さまは1階のクイックロビーを、周りに気兼ねなく相談をしたいお客さまは2階の応接室をご利用いただけるよう、お客さまの多様なニーズに対応



した造りとなっております。  
またLED照明の設置はもちろん、太陽光発電用パネル、風力発電用プロペラの設置、屋上緑化、駐車場緑化等、環境に配慮した取り組みも積極的に行っております。  
オープン当日はエスパス選手・パルちゃん(一日支店長・ローンセンター長等)を務め、オープン記念イベントとして印鑑ケース等ご来店プレゼントの他、ご成約等いただいたお客さま向け抽選会や、エスパス選手・パルちゃんふれあい会、オープン記念セミナーとして相続対策セミナーと資産運用セミナーを開催しました。非常に多くのお客さまにご来店いただき、大盛況のうちに終了しました。  
今後も東静岡地区の拠点となるべく、適切なコンサルティング機能を発揮するよう努めてまいります。



## 山田頭取 藍綬褒章受章 武下監査役 黄綬褒章受章

11月  
平成22年秋の褒章受章者が11月2日に発表され、山田頭取が金融

### 静岡支店

開店60周年(平成22年3月1日)

「ありがとう あなたの街で60年 これからもあなたと共に」というスローガンのもと来店感謝デーを開催しました。

ロビーでは「60年思い出アルバム」静岡の移り変わり」と題した開店当時の静岡の街並みと現在と同じ場所の写真を並べた今昔写真展や、開店日(平成21年)の静岡新聞紙面の展示等でこれまでの静岡の街並みと当行の歴史を感じていただきました。当日はお花のプレゼントやお茶のサービスなど感謝の気持ちでおもてなしをしました。



### 鷹岡支店

開店20周年(平成22年5月8日)

5月と言えば「新茶」。来店感謝デーでは、茶娘に扮してお客さまに香り高い新茶をご堪能いただきました。また、老人ホーム「ケアハウス富士の里」の方々が制作された手芸品展や津軽三味線演奏者小山貞左衛門氏によるライブを開催し、歴代支店長の写真とコメントも掲示しました。

ご来店いただいたお客さまには日頃の感謝を込め記念品のプレゼントや、ご成約いただいたお客さまには抽選会を開くなど、楽しんでもいただきました。



### 大富支店

開店30周年(平成22年11月6日)

「おかげさまで30周年」とこれからも地域の皆さまとともに「をスローガンに」来店感謝デーを開催しました。ロビーではアレンジメントフラワー展、ビーズ織作品展、開店日の新聞や新築工事風景の写真展示、なかよし大富保育園園児の絵画作品展を行いました。多くのお客さまや園児のみなさまにご来店いただき、大変にぎやかな感謝デーを開催することができました。



### 伝法支店

開店40周年(平成22年11月16日)

「ありがとう40周年、感謝を込めてこれからも」をスローガンに、行員はハッピーを着用し、店内は風船や花で飾りつけ華やかな雰囲気の中、来店感謝デーを開催しました。当日は抽選会の開催、ピピちゃんの出迎えを行い、ロビーでは歴代支店長のメッセージや開店当時の新聞記事、年代ごとの航空写真を展示しました。近隣の方々に「懐かしい」という言葉も多数いただき、多くのお客さまに支えられて40周年を迎えることができたことと改めて感じました。



## ～みなさまに支えられて、節目の年を迎えました～

地域のみなさまに支えられ、清水銀行は成長してまいりました。引き続き地域のみなさまにご愛顧いただけるよう、地域に役立つ銀行となるべく日々精進してまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

### 藤枝ローンプラザ出張所

開店10周年(平成22年4月21日)

春をモチーフにピンクを基調とした飾り付けを行い、10周年記念イベントを開催しました。当日はハウスメーカのお客さまはじめ多くのお客さまが駆けつけてくださり、大変にぎやかな感謝デーとなりました。ご来店いただいたお客さまには日頃の感謝を込めて鉢植えの花をプレゼントし、大盛況のうちに終了しました。



### 静岡南支店

開店50周年(平成22年10月3日)

「お客さまとともに50年 感謝を胸に更なる期待に応えます」というスローガンのもと、来店感謝デーを開催しました。

ロビーでは開店当時の静岡駅南の街並み写真や、開店当時の新聞を掲示したロビー展を開催し、当店50年の歴史を感じていただきました。また、当日はお茶とお饅頭のサービスや、ご成約いただいたお客さまには記念品が当たる抽選会を行いました。







雅  
の  
逸  
品



## 川の恵みを凝縮した、ひと匙の贅沢。 柿島養鱒「大岩魚のリエット」

幻の川魚、川の主様とも称される大岩魚。それをペースト状にした「リエット」として仕上げ、旨みをギュッとビンの中に閉じ込めた。

イワナやニジマスの養殖を手がける柿島養鱒が、日本の在来魚のよさを再発見してほしいとの思いで開発したのが「大岩魚のリエット」だ。伊豆・地藏堂川の清流で、時間をかけて大切に育てられた「大岩魚」の中でも1kg超のものだけを原料に、バターや生クリームをふんだんに加え、風味と食感を損なわぬよう、フランス料理のレシピに忠実に作り上げた。イワナといえば塩焼き、という和のイメージが、意外なほどあつさりとして、うれしい驚きとして覆される。

くせがなく上品な風味は、薄く切ったバゲットにのせていただくのが、おすすめの食べ方。年に二度のみの限定品なので、特別な日のワインのお供として、ゆつたりした気分で味わいたい。大切な人への土産としても喜ばれる。



### 柿島養鱒株式会社（本社）

静岡県田方郡函南町新田 125-1

TEL 055-978-2466

地方発送のみ。

<http://kakishima-troutfarm.com/>



平成23年1月発行

●発行

株式会社清水銀行 経営企画部

静岡県静岡市清水区天神1丁目8番25号

TEL (054) 353-7895

●撮影協力

表紙撮影

アトリエ・ニケ

子ども造形・デザイン・絵画教室 大森恵

静岡県静岡市葵区上石町 7-13 フタバビル 2F

<http://zokei.sunnyday.jp/>

P2 写真提供 静岡新聞社





清水銀行